

私の強みはここにある

【講師】近藤 智佳

(株)タイワ ワーク・ライフ・
バランス推進室 室長

自分の強みを自分で見つける

自分の強みが何なのか考えたことがありますか？また、その強みを日々の生活の中で活かしていますか？

今回のリーダーズスクールでは、自分と周りの人たちの強みを把握し、その強みを様々な場面で発揮するためにはどうすればよいのか考えていきます。

そのために、まずは自己分析から始めます。自分の「得意なこと」「好きなこと」「苦手なこと」「好きではないこと」を付せんに書き出し、そこから自分の強みについて掘り下げていきました。



自分の強みを他者を通して見つける

今度は、客観的な視点で自分を捉えるために、他人に自己分析を手伝ってもらいます。ペアになった相手と自分の強みについての話し合いをする中で、聞き手はインタビュアーになったつもりで相手の強みを見つけて付せんに書き出していきます。他者を通して見る自分というのは、また違った側面を持つことがあり、自分が弱みだと思っていたことでも、相手は“それがあなたのいい所”だと言ってくれるかもしれません。短所も長所に変わるので。



自分の強みをチームで活かす

自分の力を発揮するだけでなく他者の力も引き出すために、多様性を尊重する生き方について考える必要があります。

様々な立場の人が集まるコミュニティの中で、自分と違う者を排除するのではなく、それぞれ個性や特性があって、その違いをお互いに認め合い、それを活かすことが出来れば、社会がより発展していくと考えられています。

グループワークで「リーダーズスクールの開催」について企画案を考えました。その際、グループのメンバー全員の強みが発揮されるよう多様性を尊重した話し合いが各テーブルで行われました。



ふりかえりまとめ

- “人生にムダなことはない”という言葉をお忘れずに、様々なことにトライしてキャリアを重ねていきたいと思えます。
- 自分の強みや苦手なことを再確認することができた。今後キャリアを積んでいく上で、自分の強みを最大限生かしていきたい。
- グループワークを通して多様性を尊重することの大切さを改めて実感することが出来た。
- 仕事に関係のない得意なこと・好きなことなども自分のキャリアであり、自分の強みであることに気づけました。
- 自分の強みを見つける＝自分を見つめ直すことであり、今の自分の状態を再確認することが出来た。

